

平成18年9月

第8号

2006.9.

編集・発行 岐阜県障害者スポーツ協会 〒500-8385 岐阜県岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉社会館5階
TEL.058-273-1111(代) FAX.058-273-9308 mail gisyousupo@human-i-land.com

サッカーを楽しもう!

フレンドシップキャンプin岐阜開催される

報告 CPサッカーチーム FCプログレッソ



去る七月十五日から十七日にかけて岐阜メモリアルセンター補助競技場において、CPサッカー日本代表強化合宿およびフレンドシップキャンプin岐阜が、日本脳性麻痺七人制サッカー協会主催にて開催されました。

フレンドシップキャンプでは、選手間交流や普及活動を目的とし、岐阜・名古屋・神奈川のチームと全国から集まつた個人参加者と地元壮年サッカーの方々の混成で「チーム作りりーぐ」戦形式で試合を行いました。

岐阜(静岡)に拠点を置く、FCプログレッソも参加をしました。FCプログレッソも参考

CPサッカーチーム FCプログレッソ

ログレッソは創部三年目、メンバーは岐阜・静岡・愛知・三重・兵庫という多様な方たちです。メンバーの多くは同クラブホームページを見て自然と集まっています。メンバーの多くは主に羽島市・岐阜市で行っている。

岐阜に拠点を置くログレッソですが、県内のCP競技者は一人だけという状況で「数少ない脳性まひ者の団体競技でもあるCPサッカーの面白さや楽しさを知つてもらい、県内や隣県の競技者を増やしていきたい。出来る方はまだまだいると思うので、是非、一度練習を見に来て欲しい」と代表の栗本さんは話している。

問い合わせは、FCプログレッソ代表栗本まで。hiroku@art.email.ne.jp

● CPサッカーとは…

立位可能な脳原性まひ者が七名でプレーするサッカーで、パラリンピック正式種目のひとつです。競技者は、脳性麻痺、頭部外傷、脳外傷、脳卒中などが原因で身体に障害を持つている方が対象です。

● ルールは…

フィールドとゴールが小さく、オフサイドはなし、片手で下から転がすスローインを認めるという修正がなされている以外は、ほぼ通常のサッカールールに基づいて行われます。

監事(新) 坪根洋輔	監事(新) 田中剛	理事(新) 松葉英之	理事(新) 冲中紀男	理事(新) 谷口尚	理事(新) 西寺雅也	理事(再) 小板孫次	理事(再) 浦島誠司	理事(再) 水野弘	理事(再) 小板孫次	副会長(新) 今村辰司	副会長(再) 河田久和
(岐阜県社会福祉協議会事務局長)	(岐阜県健康福祉部保健医療課長)	(岐阜県健康福祉部障害福祉課長)	(岐阜県特殊教育諸学校長会長)	(岐阜県町村長会長)	(岐阜県市長会長)	(岐阜県視覚障害者福祉協会会長)	(岐阜県聴覚障害者支援協会会長)	(岐阜県精神保健福祉協会会長)	(岐阜県精神障害者家族会連合会長)	(岐阜県知的障害者福祉施設協議会会長)	(岐阜県身体障害者福祉協会会長)



障害者スポーツの一層の発展を図ることともに、社会の障害者に対する理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的に掲げ、第四回岐阜県障害者スポーツ大会春大会が開催されました。

また、個人競技については、本年十月に開催される「第六回全国障害者スポーツ大会」への県代表選手、団体競技については「北信越・東海ブロック大会」への代表チーム選考のために実施しました。

個人競技のなかでも六月十一日(日)に岐阜メモリアルセンター長良川競技場および同芝生広場で開催した陸上競技とフライングディスク競技は選手・競技役員、ボランティア合わせて約千名の大会となりました。

開会式は、陸上競技場において合同で行なわれ身障代表、中村正夫選手(養老町)、知的代表、宮川雅仁選手(大垣養護学校)の力強い選手宣誓により大会が開幕しました。

絶好のコンディションのなか開会式後、



各競技場において競技が開始され、陸上競技は競走、跳躍、投てき競技の計十六種目を実施しました。

フライングディスクは、午前にディスクの通過枚数を競うアキュラシーレース(ディスリート7・ディスリート5)、午後にディスクの飛距離を競うディスタンス競技がそれぞれ行われました。選手の競技レベルも年々上がって熱戦がくりひろげられました。

大会を締めくくる障害別ブロック対抗リレーでは、参加者から熱い声



援が送られる中、接戦が展開され一位東濃ブロック、二位西濃ブロック、三位岐阜Bブロック、四位飛騨ブロックという結果となりました。

平成二十四年には、全国大会が岐阜県で開催される予定です。

生涯に一度だけの参加であったのが、二度目の参加が認められる様になりましたので少しでも多くの皆様が参加され全国大会を目指していただきたいたいと思います。

第4回

岐阜県障害者スポーツ春大会

開催

その他の個人競技として、

○四月十九日(土)

大垣市総合体育館において参加者、
大会役員約百五十名で開催しました。
障害別の個人戦の後に団体戦を行
い、一位G&B(岐阜市)、二位岐
阜市卓球クラブ、三位岐阜聾学校と
いう結果でした。



○五月十四日(日)

瑞穂市グランドボウル
参加者約百名

○五月二十八日(日)

水泳競技

参加者約百名



○六月四日(日)

関市中池公園内アーチエリー場

午後より選手約十五名にてリカーブ部門三十Mラウンド競技が行われました。

北信越・東海ブロック大会の岐阜県代表を決める団体競技の結果は

県代表を決める団体競技の結果次のとおりになりました。

○四月二十三日(日)

岐阜養護学校グランド
岐阜養護学校
ベアーズ岐阜(岐阜市)
岐阜養護学校
陶技学園



○四月二十三日(日)

養護學校

大垣養護學校



○五月二十一日(日)
バレーボール競技 男子の部
中農養護学校

中農養護學校

各務原養護学校



「全国大会に向けての決意」

監督 白井三郎

バレーボール女子 長尾仁美

去る五月二十一・二十二日、第六回全国障害者スポーツ大会が実施されました。

した北信越・東海地区予選大会に参加いたしました。六チームによるトーナメント方式にて試合を行い、

それは、自分がコートの中に入つて精一杯声を出して、ボールを必死に追いかけることです。

岐阜県チームは四年連続優勝することができました。今大会は、例年より一ヶ月大会が早まり、また雨天にて練習不足の中選手はよく頑張つたと感謝いたします。

このチームは、県内五施設と一般就労者、義理親類、夫婦、子供、孫等、

トボールを通じ大人として日常生活に責任ある行動をとることを常に話をしてまいりました。また関係各位のご協力もいただき感謝いたしました。全国大会においては、岐阜県代表として力一杯頑張つてまいります。ご支援・ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

「全国大会に向けて」

バレーボール女子 原田美紀

今までの練習では、余り動かさず、ただ声を出していたことが多かったのですが、これからはボールを落とさないよう、最後まで必死に追いかけ、チームを盛り上げていきたいと思っています。



北信越・東海 ブロック予選結果

- | | | | | | |
|------------|---------|------------|-------|---|---|
| 五月十四日 | 静岡県袋井市 | サッカー | 準 | 優 | 勝 |
| 五月二十一日 | 静岡県牧之原市 | ソフトボール | 優 | 勝 | |
| 六月四日 | 岐阜県岐阜市 | グランドソフトボール | | | |
| 六月十七・十八日 | 愛知県小牧市 | バスケットボール男子 | | | |
| 六月二十一日 | 長野県伊那市 | バスケットボール女子 | 一回戦敗退 | | |
| 六月十八日 | 岐阜県岐阜市 | バレーボール男子 | 準 | 優 | 勝 |
| 六月二十五日 | 愛知県一宮市 | バレーボール女子 | 優 | 勝 | |
| 聴覚バレーボール男子 | | | | | |
| 聴覚バレーボール女子 | | | | | |
| 一回戦敗退 | | | | | |



のじぎく兵庫大会 岐阜県代表選手決定!



10月14日(土)～16日(月)兵庫県兵庫市ユニバー記念競技場をメイン会場として第六回全国障害者スポーツ大会(のじぎく兵庫大会)が開催されます。

本県からも岐阜県選手団として個人競技32名、団体競技24名、役員44名、計100名を派遣します。

第6回全国障害者スポーツ大会のじぎく兵庫大会

選手一覧表

個人競技		
競技名	氏名	所属
陸上競技	横山陽一	多治見市
	松岡伸仁	不破郡
	溝口輝彦	岐阜市
	鷺見信義	岐阜市
	中嶋茜	岐阜盲学校
	麻生みゆき	多治見市
	和田美津子	郡上市
	伊藤伸寿	瑞浪市
	森井修平	東濃養護学校
	土屋久翁	大垣養護学校
	下屋政仁	飛驒養護学校
	上村竜三郎	中濃養護学校
	山田美奈	岐阜市
	中島茜	郡上養護学校
	青木佑美	郡上養護学校
水泳	後藤政幸	揖斐郡
	小林千夏	岐阜市
	吉田雄城	大垣養護学校
	金村光将	中濃養護学校
	柴田俊庸	社会就労センターけやき
アーチェリー	宮本恵美子	高山市
卓球	橋本孝司	関市
	出口友香	岐阜聾学校
	野田和成	羽島郡笠松中学校
	小原優	山県市美山中学校
ボウリング	山村好正	あゆみの家
	青山裕二	あおやぎ授産所
	種田艶子	かわなみ作業所
フライングディスク	高橋幸宏	本巣郡
	西戸鈴代	瑞浪市
	森寿昭	各務原市
	宮川雅仁	大垣養護学校

団体競技		
競技名	氏名	所属
ソフトボール	湊谷彰	多治見市
	藤代清明	各務原市
	日比正仁	第三美谷学園
	土屋敏政	陶技学園みずなみ荘
	菅谷直幸	社会就労センターけやき
	伊里裕二	第一陶技学園
	藤本幸吉	第一陶技学園
	下川豪敏	第二美谷学園
	安田亮	各務原市
	馬場淳	羽島学園
	今西健	かわなみ作業所
	山田和輝	羽島市
	岡庭寛晃	東濃養護学校
	田嶋久美子	関市
バレーボール女子	奥山翔子	関市
	長尾仁美	中濃養護学校
	原田美紀	中濃養護学校
	清水玲衣	岐阜市
	八代里恵	中濃養護学校
	中島聖子	加茂郡七宗町
	中島夕貴	美濃加茂市
	河田未幸	各務原市
	小倉美里	関市
	吉田知加	中濃養護学校

精神障害者バレーボール講習会

平成二十年大分県において開催

予定の全国障害者スポーツ大会から
精神障害者バレーボールが正式種目

へ、さらには平成二十四年には本県
において全国障害者スポーツ大会の
開催が予定されることから去る

八月七日、岐阜メモリアルセンターに
おいて精神障害者バレーボールの普

及を目的に講習会を開催しました。
当日は、講師として、しづお
か精神障害者スポーツ推進協
議会事務局長太田秀夫氏をお
招きし講演だけでなく実技も
交えて実施しました。

まず始めに「精神障害者ス

ポーツの普及・啓発」と題し、精
神障害者スポーツが歩んできた

歴史、その中で静岡県では平成
十四年に全国障害者スポーツ

大会が開催されたことから精
神障害者スポーツ推進協議会
の設立から現状についてや精神
障害者バレーボールの活動状況

についてお話をいただきました。

その他、バレーボールに限ら
ず精神障害者が気軽に携わる
ことの出来るスポーツの紹介な

どありました。

実技講習では、当事者も一緒に参
加しゲーム形式で基本的なルール等
を学び充実した講習会となりました。

今後も今回のようない講習会はも
ちろんですが、大会の開催も行い精
神障害者バレーボールの活性化を図
つていただきたいと思います。



第十五回岐阜県精神障害者 共同作業所交流会

岐阜地区作業所交流会実行委員会

去る、九月一日、岐阜市西部体

館において、第十五回岐阜県精神障
害者共同作業所交流会が開催され
ました。

今年度は、私達、岐阜地区が実行
委員の依頼を受け、岐阜市あけぼの
会三施設が協力して準備を進めて
きました。例年はボーリングが多く
たのですが、平成二十一年に精神障
害者のスポーツ競技としてバレーボ
ールが全国大会で正式種目になるこ
とから、今年度はバレーボールを

開催種目としました。四月上旬
から県内の各作業所への呼びか
けを行い、当日は五圏域から九
チームの出場参加、全体動員数は、
行政の方々の参加を含め百十九
名になりました。どの作業所の
メンバーさんもチーム一丸となつ
てボールを追いかけ楽しくプレー

試合結果は
優勝 岐阜市あけぼの苑
準優勝 ハウス希望

第三位 岐阜市第三あけぼの苑
となりました。

後日、メンバーさんから「筋肉痛になつたよ」と沢山の報告をうけまし
た。皆さんいい汗をかいたと思います。

当日は皆様のおかげでケガや事故
もなく、滞りなく会が進行しました
事、実行委員一同感謝しております。



特に決勝戦は、白熱した試合
でラリーが続き、応援する側も
手に汗を握りしめながら応援し
ました。

今後の事業予定

- ◆十月一日(日)
第十一回長良川
ふれあいマラソン大会
海津市長良川サービスセンター前
特設会場
 - ◆十月五日(木)
岐阜県サイコロンピック大会
岐阜メモリアルセンターで愛ドーム
 - ◆十月十四日(土)～十六日(月)
第六回全国障害者スポーツ大会
兵庫県兵庫市ユーバー記念競技場他
 - ◆十一月十九日(日)
関市中池公園アーチエリー場
 - ◆十一月二十五日(土)
岐阜県立関養護学校体育館
 - ◆車いすバスケットボール教室
岐阜メモリアルセンター
長良川競技場等
 - ◆障害者スキー教室
未定
郡上高原スキー場
 - ◆十月二十九日(日)
第四回全国身体障害者
グラウンド・ゴルフ大会
岐阜メモリアルセンター
長良川競技場等
- 各種障害者スポーツ教室は日程
が決まりましたらご案内させてい
ただきます。興味のある方は是非ご
参加下さい。

◆一月十七日(土)～十八日(日)
第四回全日本知的障害者
サッカー選手権選抜大会

岐阜メモリアルセンター
長良川競技場

長良川球技メドウ

- ◆十月一日(日)

- ◆三月(予定)

日本障害者スポーツ協会公認
障害者初級スポーツ指導員
養成講習会

岐 阜 市

協会では、障害者の方々が気軽に
行っています。
障害者用のスポーツ用具は高額で、
購入しても満足に使いこなせるか不
安でもあり自費で購入することには
勇気が必要です。

このため、スポーツをしたくても
用具がないため、諦めてしまう事例
もあるのが現状ではないかと思われ
ます。

障害者あるいは障害者団体にスポ
ーツ用具を貸し出し、より多くのス
ポーツをする機会を与え、障害者ス
ポーツを楽しめる環境作りを推進し、
障害者スポーツの振興を図ることに
より、スポーツを通じて障害者の社
会参加を促進し、障害者スポーツ活
動の充実及び強化するためにもスポ
ーツ用具の貸出をしております。

ご希望の方は協会までお問い合わせ
下さい。

◆問い合わせ先
岐阜県障害者スポーツ協会
電話〇五八一-七三一一一一
(内線二五三四・二五三五)

障害者用スポーツ用品の貸出

〈貸出用具〉

グラウンド・ゴルフ、フライングディスク、アーチエリー(※1リカーブ、※2コンパウンド)アウトリガーリ位置、チエアスキー、バイスキー、ボッチャ、ブル用車いす、競技用車いす(競走用、バスケットボール用、テニス用)スラローム1ム1、障害急歩等

※1 リカーブ

リカーブは、オリンピックボウとも
呼ばれ、一般的に使われている弓です。

弓には、照準器や矢を放つ時の振
動を抑えるスタビライザなどがあります。

リカーブはコンパウンドのような滑

車ない分、競技者の技術力が必要と
されます。

※2 コンパウンド

コンパウンドは上下に滑車がついて

いる分、リカーブよりも安定感があり、機械的な装備がついていることから、命中精度としてもリカーブより高いです。

ただし、弦をひく時の力はリカーブに比べかなりの力が必要となりま

飛騨川レガッタ競技に初めて！

NPO法人じょう保会
代表 可児 要

たゆらう飛騨川の川面に遊ぶ
みすすまし
すい！すい！あめんぼう ぼくら
の力 あわせてこげよ！
ゆるやかな 自然に 包まれて
浮かぶ みすすまし
すい！すい！あめんぼう ぼくら
の力だ こげよ！こげよ！
すい！すい！あめんぼう

平成十七年八月（2005 FISA）
世界ボート選手権大会が開催され、
この大会からアダプティブローイング
(障害者競技)が正式種目として位
置づけられました。

しかし、この種目に日本からの参
加者はありませんでした。

（ぎふ障スポだより 第六号から）

加茂郡川辺町に、県の飛騨川レガッタコースがあることを地元町民と
して、知っていました。そして、障害者を取り巻く現状も、長年障害者福祉の道を歩んできた経験から少しは解つておりました。

九月にNPO法人を立ち上げ、川辺町にはボートを楽しく乗ることができる社会資源と環境があること、

暑い日でも川面は涼しく、頬をなでる風はやさしく夢を膨らませ、オリンピックや世界ボート選手権に参加できるような、人が出てくれることを願いながら、セーフティージャケットを着けて頑張っています。

最初は不安でしたが、ボート協会の方からボートの乗り方、座り方、足の位置、オールの握り方、漕ぎ方を一つ教えると、3回目の練習にはオールを使えるようになり、ボートが水面を勢いよく走るようになりました。



そしてレガッタ選手の養成もできることで、早速、人づてに選手の募集をしたところ、ボート会員として十一名の人たちが集まりました。同時にこの趣旨に賛同した、支援する人も十名集まり、四月からナツクルフォアの練習を、第一日曜日と、第三日曜日の午後から開始しました。

そこで、八月六日(日)に開催された、「第十七回川辺町ふれあいレガッタ」大会に「すいすい！あめんぼう」の二クルーが、レガッタ競技に参加しました。

このことは県内初の試みとして、飛騨川レガッタコースで障害者のクルーが産声を上げた瞬間でもありました。

ナックルフォアに乗ることは、五人の気持が合わないと艇は走りません。障害のある人も一緒に力

をあわせ、一つのことを成し遂げる過程で、相手の力と協力する気持ちを情操できることです。

暑い日でも川面は涼しく、頬をなでる風はやさしく夢を膨らませ、オリンピックや世界ボート選手権に参加できるような、人が出てくれることを願いながら、セーフティージャケットを着けて頑張っています。

会員を募集しています

私たちは、障害のある人もない人も「ともに生きる社会」を実現するため、スポーツを架け橋として、障害のある人の自立と社会参加の促進に向け努力してまいります。

そのためには、多くの皆様のご協力が必要ありますので、積極的に温かいご支援を心からお願い申し上げます。

区分		年会費
会員		
赞助会員	個人会員	1口 1,000円
	団体会員	1口 5,000円
赞助会員	個人会員	1口 1,000円
	団体会員	1口 10,000円

連絡先：〒500-8385 岐阜県岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福社会館内
岐阜県障害者スポーツ協会
TEL.058-273-1111 FAX.058-273-9308 メール gisyousupo@human-i-land.com

（横山）

皆様のご意見、ご感想などを心からお待ちしております。

印刷／サンメッセ(株)岐阜支店 〒500-8289 岐阜市須賀1-1-5 TEL.058-274-5011 FAX.058-273-0764